

藤屋レジデンス

アーティスト・イン・レジデンス (Artist-in-residence program) は、各種の芸術制作を行う人物を一定期間ある土地に招聘し、その土地に滞在しながらの作品制作を行わせる事業のことである。

藤屋レジデンスは地域に根ざした持続可能なアートのあり方を模索しながら様々なプロジェクトを展開している木曾ペインティングスが運営する滞在型アート制作施設です。

一定期間アーティストはここに滞在し、地球資源の枯渇や食糧危機といった環境問題に対応したエコでサステイナブルなライフスタイルを営みながら、山間の地である信州木曾谷で地域の歴史や人々との交流を通してアート作品を生み出していきます。

アーティストは滞在中に様々な地域との交流イベントを行いながら、最後にギャラリースペースで成果を披露します。

21世紀における新しい文化の発信拠点として地域の方々と共に歩んでいきたいと考えております。

